

公益財団法人自然保護助成基金
個人情報保護に関する基本方針

公益財団法人自然保護助成基金は、個人情報保護の重要性に鑑み、「個人情報保護に関する法律」に基づき、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、遵守し、個人情報を適切かつ安全に取り扱うとともに個人情報の保護に努めるものとします。

1. 個人情報の取得

当財団は、業務上必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により、個人情報を取得します。

2. 個人情報の利用目的および保護

当財団は、個人情報を取得するに当たって明らかにした利用目的の範囲内でのみ、利用します。また、当財団は、法令等の定めに基づく場合や人道上の見地から必要な場合等を除き、個人情報を第三者へ提供しません。

3. 個人情報の管理体制

当財団は、個人情報について不正アクセス、盗難、紛失、漏洩、破壊、改ざん等が発生しないように適正に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。

4. 個人情報の開示・訂正、利用停止等

当財団は、本人による個人情報の開示・訂正、利用停止等の請求があった場合には、随時受け付け、適切に対応します。また、個人情報の取扱に対する質問・意見・苦情等には、適切かつ速やかに対応します。

5. 個人情報保護体制の継続と改善

当財団は、事業内容および事業環境の変化に応じて、個人情報を保護するための方針や体制を継続的に見直し、改善します。